

第 19 回 高円寺地域における新しい学校づくり懇談会会議録（要旨）

会 議 名	第 19 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会
日 時	平成 28 年 9 月 2 日（金）午後 2 時～ 4 時
場 所	杉並第八小学校 図書室
出 席 者	懇談会委員 22 名（欠席 5 名）
傍 聴 者	3 名
次 第	1 新校舎平面計画案の変更について 2 新校の教育方針案について 3 新校の校名について 4 3 校のメモリアルについて
資 料	資料 1 新校舎平面計画案の主な変更点について 資料 2 新校の教育方針案 資料 3 新校名に関する懇談会委員アンケート結果について

会長	<p>ただいまから第 19 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を開催いたします。</p> <p>本日なのですが、亀田委員、中島委員、由井委員、杉本委員、山寄委員から欠席という連絡をいただいております。</p> <p>あと、傍聴の方もおいでいただいております。よろしくお願いたします。</p> <p>本日欠席されております山寄委員でございますが、前回懇談会でお伝えしましたとおり、坂本委員がご都合で前回の懇談会まで委員を辞すということになりまして、かわりに新しく懇談会委員となられた方でございます。本日は所用で欠席されておりますので、次回お見えいただきましたら、改めてご本人のほうからご挨拶いただければと思っております。</p> <p>それでは、最初に配付資料の確認をしたいと思います。</p> <p style="text-align: center;">（配付資料確認）</p> <p>それでは、議題に入らせていただきます。</p> <p>次第の 1 です。「新校の平面計画案の変更について」でございます。資料 1 に加え、本日委員の皆様にご持参いただいております 7 月に開催しました住民説明会資料をご参考にしていただければと思っております。</p> <p>7 月 23 日でございますが、この日に開催されました東京都中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づく説明会におきまして、基本設計の説明会から変更した箇所があるようなので、変更点について事務局より説明をお願いします。</p>
----	--

<p>施設整備担当 課長</p>	<p>それでは私のほうから資料1に基づきまして、1、2月の住民説明会からの変更点について説明させていただきます。</p> <p>昨年度、懇談会委員の皆様を初め、各校の教員の皆様からさまざまなご意見をいただきまして基本設計を策定したところでございますけれども、1、2月の説明会の際やその他、近隣の方々からいろいろとご意見、ご要望を頂戴いたしまして、区としてもできる限り修正をしまして、7月23日の中高層建築物の説明会に臨んだものでございます。</p> <p>まず、変更事項の1番目としまして、「壁面の後退」です。近隣に対する圧迫感を軽減するために、1階の給食室の南側の壁面を少し後退させて、建物を小さくしております。</p> <p>説明会資料の図面でいいますと、右下のほうにページが四角く書いてございますけれども、4ページの1階の平面図の右下です。赤く枠で囲い、「変更 給食室をセットバック」と表記してある箇所です。階段室等がありますけれども、以前の計画ではここは給食室の部屋がございました。</p> <p>ここを縮めたことによりまして、1階にある開放会議室の大きさをその分縮小してございます。</p> <p>それから、2番目としまして、「高さの変更」です。近隣の方から「少しでも低くしてもらいたい」というご要望もございまして、1つは、校舎棟、北側の棟になりますけれども、4階と5階の階高をそれぞれ10センチずつ縮めました。合計で20センチ。</p> <p>それから、プールの壁の高さですけれども、こちらが3.8メートルから3.5メートルに、30センチ縮めました。</p> <p>それから、大アリーナの階高を11.4メートルから10.9メートルに、50センチ下げました。</p> <p>結果的には、校舎棟、それからアリーナ棟ともに、おおむね50センチ下げてございます。</p> <p>ただし、6階にあるプールの屋根でございますけれども、三角に切妻のように立ち上がっているのですが、その一番高いところは以前に比べ40センチ高くなってございます。</p> <p>3番目は、「武道場の取りやめと代替諸室」ですが、新校舎の近隣住宅に対する日影の影響、それから圧迫感を軽減するために、4階にございました武道場を取りやめまして、武道場の上にあります機械室を4階におろしてございます。</p> <p>図面の6ページの左側の図面で、赤く囲って「機械室」と表記してございますが、従前の計画ですとこちらに武道場がありましたが、取りやめまして、その上にあった、5階の機械室を4階に下げたでございます。</p> <p>このことにより、東側の低層住宅に面する部分につきましては、全て4階建てにおさめたということでございます。</p> <p>その武道場の代替の諸室としましては、まず武道ですが、高円寺中学校は現在柔道を選択してございますけれども、運用方法を引き継ぎまして、大アリーナに</p>
----------------------	---

	<p>畳を敷いて授業を行います。また、同アリーナの器具庫には、その畳の収納庫を設置いたします。</p> <p>それから、現在杉八小では琴の活動が活発でございまして、琴の練習を当初畳が敷けるこの武道場で行うという計画でしたが、3階の「英語ルーム兼多目的室」が防音の対策をしております。こちらの教室にロールの畳を敷きまして、活動の場とさせていただきます。こちらにも、室内に琴の保管庫を設置いたします。</p> <p>さらに、体育のダンス等もこちらの武道場を活用すると想定しておりましたが、3階の多目的・ランチルームや小アリーナ、あるいは大アリーナがそれぞれ防音対策、それから姿見等を設置しておりますので、こういった部屋を活用していく予定でございます。</p> <p>次に、4番目「間取りの変更」といたしまして、1階の校庭用の防災倉庫ですが校庭に面してあったのですが、非常に窮屈な形状でございましたので、東側の機械室と入れ換えて、防災倉庫の使い勝手をよくしております。</p> <p>それから、3階の多目的ランチスペースにつきましては音を出す活動があることを想定し、近隣への騒音対策として当初校舎の真ん中のほうにありました図書室と入れ換えてございます。</p> <p>最後に、5階の郷土資料室と教材管理室が別々の部屋になっていたのですが、柔軟な学校運営に対応できるように一体化したものでございます。</p> <p>私からは以上でございます。</p>
会長	<p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>それでは、今の変更点につきまして、ご意見のある方いらっしゃいましたら、挙手をお願いいたします。</p>
委員	<p>武道場の取りやめに関してご質問させていただきます。</p> <p>私ども懇談会の中では、子どもたちがきちんと3校で定めた教育目標に基づき、武道場が必要だということで恐らく最初は設置されていたかと思えます。</p> <p>近隣との配慮という点は非常に理解はできるのですが、やはり私ども懇談会では、教育という部分を重視していろいろな議論をしてきたと思えます。</p> <p>私どももこの図面を見たのは説明会のときです。順序からいうと、やはりこの変更点が生じたという部分をまず懇談会で話すべきではないかなと思っております。その点について、今後の懇談会の進め方、私どもの意見というのがどういう形で反映されるかという点も、やはり懸念される点でありますので、その点をご説明いただきたいのが1点。</p> <p>それから、今、施設整備担当課長から、この図面の変更点についてご説明はいただきましたが、この変更に関して教育上支障がないのかどうか、教育の観点からのご説明をいただきたいと思えます。以上です。</p>
学校整備担当部長	<p>説明会の前に懇談会の開催をして、十分にご説明できなかったのは大変申しわけなかったと思っております。</p> <p>教育委員会としても、教育の機能を優先して、平面計画なり、考え方を学校と打ち合わせしながら、懇談会の意見も聞いて決めてございます。</p>

	<p>ただ、計画については、周辺の方々の住環境の配慮と学校教育の機能というところをバランスよくやらなければいけないものです。今回につきましては、説明会に向けての図面の変更、修正の時間がなかったということが第一の理由でございますが、その辺については今後とも、学校や皆様の意見も伺いながら教育委員会の内部で十分検討していきたいなと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>済美教育センター統括指導主事</p>	<p>教育課程上の、学修指導要領に決められた武道の実施に当たっては、このとおりに実施していただければ問題はないかと思いますが、当然このように体育館を使うということは、畳が敷きっぱなしにできるかどうかといったところは、教育課程を工夫する必要が出てくると思います。</p> <p>ただ、例えば杉並和泉学園でいいますと、武道場はあるのだけれども、武道場という多目的で使える場所はありますが、より広いところで行いたいということで、昨年度は、小アリーナが活用されておりました。</p> <p>では、その間の小学生の体育は、教育課程の工夫により、小学校は学芸会の練習を行うため大アリーナを逆に活用したい時期でもあり、双方にとっても好都合といったことがございます。</p> <p>ですので、教育課程上、小学校と中学校が調整し、よりよい活用ができると考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>ご説明ありがとうございました。なぜ武道場にこだわるかというのは、過去に武道場が2層分だったものを天井吹き抜けの部分をと落として、1層落としていますよね。近隣にも配慮しながら武道場を確保したと記憶しています。</p> <p>今回武道場がなくなったという点については、今ご説明ありましたとおりに思うのですが、やはり順序立てて、懇談会の委員にご説明をした上で進めていただくというのが丁寧な進め方かと思いますので、その点をご留意いただきたいと思います。意見です。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>その辺については、また懇談会の意見を踏まえながらということで、事務局のほうにもお願いできればと思います。</p> <p>ほかには、ご質問、ご意見ありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>1階の防災倉庫ですけれども、資料に記載があるように間口が広く設けられるため東側の機械室と入れ換えたということなのですが、図面を見る限りは、間口が広がっていないような気がします。</p>
<p>教育施設計画推進担当係長</p>	<p>以前L字型での計画となっており、校庭用の機材の大きさとかを考えると、少しでもデッドスペースがない正形の場所を確保し、収納量を考慮した結果でございます。間口につきましてもそこまで変わりはないかもしれませんが、両開きにするなど工夫してございます。</p>
<p>委員</p>	<p>緊急性を考えると、間口、ドアが両開きになって、一気に運び出せるほうがベターだと思います。この図面では片開きのドアのように見えたので、機能は発揮するかもしれないのですが、何か説明が食い違うような気がしましたので。</p>
<p>会長</p>	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、変更等につきまして、ご意見、ご質問ございましたら。大丈夫でし</p>

ようか。

それでは、今後設計に対する要望ができるかできないかというところの判断もいろいろあるかと思しますので、開校に向けての準備について懇談会の意見も伺いながら進めていただければと思いますので、よろしくをお願いします。

では、次の議題に入ります。次第2でございますが、「新校の教育方針について」、前回、様々ご意見をいただき持ち帰らせていただいたものを手直ししましたので、再度ご意見を頂戴したいと思っております。

では、資料2をご覧ください。私からご説明申し上げます。

18回目の懇談会から基本的な中身については大きく変えておりません。文言、それから、特に変えたところは、「指導の重点」の項目を全て文章化したというところが大きな違いになっております。

「新しい学校のコンセプト」でございますが、『杉並区教育ビジョン2012』を基とし、施設一体型小中一貫教育校ならではの教育活動を行っていくことで『共に学び共に支え共に創る杉並の教育』の一端を担っていく。また、9年間の学びの系統性・連続性を重視した質の高い教育活動を提供することで、児童・生徒の力を最大限引き出して、保護者・地域の期待に応えていく」というところを基本的な考え方にしております。

「キャッチフレーズ」は変わりません。「学び舎 高円寺」でございます。

「教育方針」も基本的に同じです。3つございます。

「義務教育9年間の学びの系統性・連続性を重視した指導を行うことにより、学習習慣を確立させ、基礎学力を定着させるとともに、自立した一人の人間として他者と共に生きていくための、知性、感性、道徳心や体力を育む」

2つ目でございます。

「家庭・地域・学校が児童生徒の学びと成長について目標を共有し、職場体験活動やボランティア活動など、高円寺地域の特性を生かした豊かな成長の機会を確保しながら、社会とかかわる力を育む」

3つ目です。

「新しい時代や社会の変化に対応し、国際社会で活躍できる人材を育成するために、高円寺地域の力を活用し、一人ひとりに思考力、判断力、表現力などの資質能力を育む」となります。

「指導の重点」として、4つ挙げております。全て文章にしております。

「主体的・対話的な学びを大切にしていきます」

これは、前は「協働的な学び」というふうになっていたのですが、中教審の審議のまとめで「対話的な学び」というふうに変りましたので、そこを参考に修正しております。

一人ひとりの児童・生徒が、自ら考え、みんなと共に語り、考え、共に学びを深めていく、主体的・対話的な学びを重視する学校です。

2つ目です。

「まちのコミュニティの核となる学校を目指します」

	<p>まちの人々と共に、これからの学校やまちのあり方を考えていきます。そして、学校が子どもたちやまちの人々の交流・憩いの場となるように、みんなでこの学び舎を育てていきます。</p> <p>3つ目です。</p> <p>「地域の就学前施設と連携しながら、すべての子どもが共に学ぶ学校を目指します」</p> <p>地域の就学前施設との連携を継続、今も高円寺北子供園との連携は続いておりますが、継続・発展をさせ、幼児期の体験や学びを小中一貫教育につなげ、すべての子どもの人権を尊重し、誰もがその人らしく生きることのできる社会づくりを目指していきます。</p> <p>4つ目です。</p> <p>「すべての教職員は『チーム高円寺』の意識で学校づくりに取り組みます」</p> <p>教職員もまちの一員として、まちの学校づくりにチームとして取り組んで行くとともに、学校だけでなく地域全体も一体となって教育を行っていく学校を作っていきます。</p> <p>というところを目指しながら、実際の教育課程はこの後細かく作り込んでいくわけですが、最初の根っこになる部分でございます。きょうも忌憚のないご意見を頂戴したいと思いますので、ご意見がある方は、挙手をお願いします。</p>
委員	<p>地域の就学前施設という言い回しで今回文章を盛り込んでいただいたのですが、区の方針が「子小連携」ということで、こちらのほうがなじみがあるのかなと思ったのですが、あえて「地域の就学前施設」という言い回しにされたのは、何か意味合いがあるのでしょうか。</p>
会長	<p>考えてみたら、これまで子供園との連携に取り組んできたのですが、他の近隣の保育園との連携もあるだろうというご意見も頂戴しまして、子供園に限定しないほうがいいのかというような思いで、こういう表記としました。</p>
委員	<p>我々が、子供園を杉四小に入れるときに、説明を受けた話と今のお話はだいぶ違うと思うのですよ。あのとき、正直言って、無理くり子供園をあそこに入れたのですけれども、そのときの説明では、そういう説明ではなかったです。</p> <p>それが、確かに地域の中には保育園とか、民間の保育園も含めて、広くあることは事実です。だけれども今回に限って、この「地域の就学前施設」ということで、1つにくくったというのは、何か意味合いがあるかということです。</p> <p>それと、以前の説明を受けた、区の「子小連携」の方針が変わったのかどうか、お聞きしたいと思います。</p>
学校整備担当部長	<p>基本的には、変わっていません。</p> <p>ただ、ここで言いたかったのは、区として、今の校内にある子供園以外の、地域には他の就学前施設があり、そことの連携も視野に入れた表現が必要かなと考えております。会長からのご説明と同じです。</p>
委員	<p>当時を知っている者からすると、「随分後退するんだ」という印象があります。</p>

会長	<p>わかりました。ここは、再度検討したいと思います。ほかに何か気になる部分、その他ございましたら、お話ください。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>今の件なのですけれども、杉四小が子供園との連携をやってきた。その流れというのは、歴史的には確かに重いと思うのですよ。ただ、これからは、全体的に、高円寺地域という視野で見なければいけないとは思いますが。</p> <p>そうすると、南の地域にも私立、公立の保育園も何か所かある。これら総合的に見て、それらの受け入れの場所として新校が機能するようになるだろうと思います。その意味で、どういうふうに、子供園のみでなく、高円寺全体をカバーした就学前の子どもたちを就学に結びつけていくか、そういう観点も1つ必要かなというふうにも思います。</p> <p>中身は検討しなければいけないとは思いますが、そういう観点の変更期になっているのかもしれないと思います。</p>
委員	<p>それは、確かにこれからそういうふうに発展していくべきなのだろうと思うのですが、ただ、子供園とこれまで脈々とやってきたものを、ここへきて急にバサッと1つにくくるというのは、やっぱり釈然としないところは、実際に通っている、実際に取り組んできた人たちにとってはあると思います。</p>
委員	<p>こういう表現をしたとしても、子供園がなくなるというふうを書いてあるわけではないですよね。続くであろうし、さらに、杉四小のあの施設全体から考えれば、さらなる子どもたちの教育の場として拡充するという発想も出てくるかもしれません。となると、やっぱりトータルに変革期だろうと思います。</p>
会長	<p>なるほど。わかりました。</p> <p>何か、ほかにあれば教えてください。</p>
委員	<p>今の件で。前にもここで発言させていただきましたけれども、今杉四小は、高円寺北子供園と子小連携ということでやっています、12年間、もう10年以上の歴史があります。</p> <p>その中で、今度、新校になったときに、杉四小は移転するけれども高円寺北子供園は残ります。離れたときに、「この連携教育はどうなのか」というようなご質問が出たときに、やはりこの連携教育は引き続き離れていっても続けていくということをご説明しました。</p> <p>今、杉四小は幼保小連携推進校ということでやっていますが、もう開校後を視野に入れながら、今やっている交流を少しずつブラッシュアップして、離れていってもうまく機能できるようなことを今進めて考えています。</p> <p>そういう意味で、先ほど部長もおっしゃいましたが、子小連携そのものの方針を変えるつもりもないし、子小連携教育は引き続きやっていくと同時に、この「就学前施設」という言葉としたのは、就学前という部分が子供園だけではなくて、幼稚園、保育園、そして、杉並区にはありませんけれども認定こども園ですとか、場合によっては障害児施設に行っているお子さんなども就学前というくくりでいくと大勢あるわけです。</p> <p>小学校という立場からすると、いわゆる「幼保小」という就学前から小学校の</p>

	<p>移行期をどうスムーズに進めるかというのが、今課題の1つになっていますので、そういう意味では、子供園と連携は当然やっているわけけれども、子供園とだけやっているわけではないというところで、ここ数年保育園にもかなり、杉四小のほうからアプローチをかけて、できるだけいろいろな形でやりませんかということで、子供園自体も近所の保育園などに声をかけて、杉四の校庭で一緒に遊んだりというような取り組みをやっていきます。方向性としては、就学前施設ということで、就学前のいろいろなところと絡むというところで、それも高円寺地域の小中一貫教育校の使命でもあると考えています。</p> <p>ただ、こう書いたからといって、子小連携がなくなるとか、後退するということではないということは申し上げておいたほうがいいかなと思いました。</p>
会長	<p>ありがとうございます ほかにはいかがでございましょうか。</p>
委員	<p>「指導の重点」ということで、3番目、今の「就学前施設」が含まれている点ですが、前はここ、インクルーシブというくくりの中で、どちらかというところ、この後半ですね。「すべての子どもが共に学ぶ学校を目指します」という点のみだったと思います。</p> <p>まず、そのインクルーシブという点が、この文言からだと少し離れてしまったのかなと、もう少し共生社会を形成するというような形が読み取れないかなというのが1点ございました。</p> <p>それから、今就学前施設の件でお話があったのですが、これ平成26年の第8回の懇談会資料で、「新しい学校における就学前教育の推進について」という点があって、杉並区の幼保小接続期カリキュラム連携プログラムというのですか、こちらをベースにしているのかなと思います。これをベースにして、この高円寺地域の新しい学校に置きかえるには、今委員もおっしゃられましたけれども、そういう流れの中で、区の施策だという点をもう少し丁寧に説明していただいて、この就学前に関しては、指導の重点として置いてもらいたいかなと思います。</p> <p>個人的には、この「就学前」と「共に学ぶ学校を目指す」というのは、離して2つの項目にしたほうがよいのではないかと感じております。</p>
会長	<p>ありがとうございます。全く同じふうに考えておりました。</p> <p>インクルーシブというところで、この言葉ではというご意見を頂戴したので、自分的にはわかりやすい言葉かと思ったのですがけれども、また考えたいと思います。</p> <p>ほかにはいかがでございましょうか。</p> <p>では、きょういただいたご意見をもとに、この「指導の重点」の項目3のところにつきましては、やっぱり2つに分けたほうがいいのかと思いますので、持ち帰らせていただきまして、再度またご意見を頂戴できればと思います。よろしくお願ひ申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>それでは、先にいきたいと思います。</p> <p>次の議題でございしますが、次第の3になります。「新校の校名について」です。</p>

	<p>まず、前回の意見交換の内容でございますが、地域に向けて校名アンケートのとり方について意見交換をしていただいて、組み合わせ案で出したらどうか、また、自由意見を加えてはどうだろうか、選択理由を自由に記載していただくなど、さまざまご意見を頂戴したところでございます。</p> <p>そして、今度アンケートで明示する具体的な候補名を意見交換する際に、アンケートの仕方について、再度考えたほうがいいのではないかと考えております。</p> <p>それでは、本日より具体的な候補名の意見交換を行うに当たりまして、懇談会委員の皆様、新しい学校の校名に関するアンケートをお願いいたしました。皆様、アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。</p> <p>まず、結果につきまして、事務局よりご説明いただけますでしょうか。</p>
<p>教育施設計画 推進担当係長</p>	<p>では、校名の検討方法につきましてご説明させていただきます。</p> <p>資料3、5枚つづりの資料をご覧ください。</p> <p>本日の配付となってしまいましたので、全て読み上げさせていただきます。その後、一度、少しお時間をとって、結果を確認いただいて、またその後、意見交換いただくと多様な意見が出てよいかと考えております。</p> <p>では、懇談会委員様のアンケートの結果について、読み上げます。</p> <p>まず、名称です。資料3-1をご覧ください。9年間の学校名としての新校名を簡条書きにしております。</p> <p>「高円寺学園」「杉並高円寺学園」「高円寺学園小中学校」「高円寺小中学校」「高円寺小中一貫教育学校」「杉並高円寺小中一貫教育学校」「高円寺学舎」「高円寺創拓学舎」「高円寺なみすけ学園」</p> <p>小学校名に移ります。</p> <p>「高円寺小学校」「杉並高円寺小学校」「高円寺学園小学部」「高円寺学園小学校」「円（まどか）小学校」「高円寺創拓小学校」「高円寺なみすけ小学校」</p> <p>中学校名にいきます。</p> <p>「高円寺中学校」「杉並高円寺中学校」「高円寺学園中学部」「高円寺学園中学校」「円（まどか）中学校」「高円寺創拓中学校」「高円寺なみすけ中学校」</p> <p>という案が出てございます。</p> <p>資料3-2以降では、全て載せているわけではないのですが、提案した理由を要約しながら掲載してございます。こちらにつきましても、読み上げさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">(資料3-2, 3, 4音読)</p> <p>資料3-5は、名前の具体的な案ではなく、決め方の考え方をご意見いただいた方もいらっしゃったので、掲載してございます。</p> <p style="text-align: center;">(資料3-5音読)</p> <p>本日は、委員の皆様からのご意見を踏まえて、地域にアンケートをとる際に、候補案を明示する案があったかと思っておりますので、候補名を挙げた理由も含め、こういった形で提示していくかをこれから議論していただきたいと思っております。</p> <p>地域へのアンケートですが、以前16回の懇談会のときにスケジュール案を提</p>

	<p>示させていただき、これまでの質問の中でもそれに縛られる必要はなくと説明しておりますが、今後、校歌、校章を検討していく中で、校名が決まっていなくてそれも進まなくなってしまうと、影響してまいりますので、スケジュール感を持って検討を進めていきたいと思っております。意見交換の進捗状況にもよるのですが、今回どういう案で、地域に対して提案していくのかなど意見交換する機会としては、今回と次回、あともう1回ぐらいで、実際アンケートを出したほうがいいのではないかと考えております。アンケートをとる期間、集計期間も含めると、懇談会の開催期間が開いたりしますし、その間、校名の意見交換ができません。余裕を持って進めているところではあります。少し期限をもちながら、会長に進めていただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>私からは以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。今回、アンケートの回収に時間がかかってしまいましたので、資料を事前にお配りできず、当日になってしまって、本当にすみません。</p> <p>ですので、ここで少し時間をとらせていただいて、周りの方と相談して、席を移動したりしても構いませんので、意見交換をしていただけると助かります。</p> <p>時間は、今から3時までということで時間を切りたいと思っております。では、どうぞお願いいたします。</p>
(意見交換)	
会長	<p>それでは、10分ぐらいたちましたので、また意見交換をしていきたいと思っております。</p> <p>先ほど、今後の校章やら校歌やらにも影響してくるというお話を伺っているので、そろそろ粗々のところは決めていければなと思っております。</p> <p>地域のアンケートをどのような形式にするかについては、結構大事なところですので、ぜひ皆様方からご意見を頂戴しながら、具体的にどの名前の組み合わせにするのか、どうしてそうしたのかも含めまして考えたいと思っております。</p> <p>意見交換をする中で、組み合わせでいくか、新校名のみ、もしくは小中学校のみというような問いかけ方もあります。候補数などもイメージができてくるかなと思っております。</p> <p>では、ご意見を伺ってまいります。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>意見の前に質問です。</p> <p>以前、学校名等のところで、この「杉並区立小中一貫教育校」という名称を入れるかの質問に対し、規則上で定める予定と伺ったと思うのです。それは変わらないということですか。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>変わらないです。</p>
委員	<p>そうすると、杉並区立小中一貫教育校何々と来るわけですね。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>区としての、小中一貫教育校の名称として、ある程度の統一感も必要と考えております。しかしながら、学園という名称に縛られなくていいという話もさせて</p>

	いただいております。
委員	承知しました。 あと、もう1点。以前なのですが、小学校、中学校の正式名称で「小学部、中学部」という質問に対して、『小学校、中学校』とどの学校もはいつていると、これは何でしたか、条例？
教育施設計画推進担当係長	それなのですけれども、ちょっとややこしくて申しわけないのですけれども、区の学校設置条例で「小学部」「中学部」と条例上定めることは問題はないと法規的な観点を確認しております。 ですが、ほかの要件があるかなどについて、確認中です。
委員	もし、例えば、今案に出ています「小学部」というのが候補に上がった場合は、条例を改正して、正式名称になり得るといことですか。
教育施設計画推進担当係長	設置条例は、学校名が一覧として並んでいます。そこが1校だけ「小学部」と載り、それが正式名称となり得るといことですか。
委員	わかりました。ありがとうございます。
教育施設計画推進担当係長	けれども、それはちょっと区としての考え方も、最終確認がとれていないといところですか。
会長	何か、意見をいただく前に、ご質問さらにございますか。大丈夫ですか。 それでは、具体的にアンケートづくりに向けてご意見をいただけるとありがたいです。お願いできますでしょうか。
委員	質問です。中学校が指導録をとりますよね。そういうときに、何とか小学部とい名称で、使い勝手がいいか、通るものなのか。それから、内申書を高等学校等へ送る場合、抵抗はないのかといことですね。むしろ、現場の先生にその辺伺えたらとは思います。
会長	「中学部」とい言い方はないかなとい感じはするのですけれども。やっぱり「何とか中学校」といところだろうとは思います。
委員	「何々学園小学部」だと、「小学部6年生」といのと「小学校6年生」といのは「校」のほうがいいかなとは思っています。
委員	あともう1点。「小学部」だと「部長」になってしまうのですか。私立でいうと多分、トップが理事長とかいらっしやって、「小学部」だと、「部長」ですよ。
会長	なるほどね。 ほかに、そんなところも含めていかがですか。
委員	以前に出ていたかと思うのですけれども、卒業証書に出てくる名前は、例えば、これだと、部だとしたら高円寺学園小学部しか載らないのですか。
学校支援課長	確認します。
委員	あと、同様に杉並和泉学園が、学園として保護者、家庭とかに文書を配付するとき、これに「杉並区立小中一貫教育学校 杉並和泉学園 学園長」とい名前で発信するわけですか。
教育施設計画	学校の広報やお知らせは、杉並和泉学園長程度で、頭の部分は入れていないは

推進担当係長	ずです。
委員	何か公の文章等になってくると、この「杉並区立小中云々」というのを全部入れるということですか。
教育施設計画 推進担当係長	そうなります。
会長	ということで、今のところ、感じとしては「何とか小学部、中学部」ではないほうがいいのではないかと多いかと思います。
委員	さっき委員さんが言っていた、卒業証書だけではなくて、新校名というところをどういうところで使われるか説明していただけますか。
教育施設計画 推進担当係長	第16回の懇談会の資料2の冒頭に掲載しておりますが、小中学校名は、学校が何か調査などでの回答や申請など、法的に提出しなければならないもの、回答しなければいけないものというイメージです。
委員	そうすると、子どもたちが日ごろ使うものは、「小学校」だったり「中学校」ですか。
教育施設計画 推進担当係長	日ごろ使うのは「杉並和泉学園」で言えば「学園」の名称です。
委員	そっちは使っていない。では、「小学部」とか「中学部」、もし名称を「部」になった場合は、そこはあまり使われないのですか。
教育施設計画 推進担当係長	学校次第ですが、あまり使わないのではないのでしょうか。
委員	例えば「高円寺学園」になった場合には、保護者の方たちのお便りとかは「高円寺学園」だけで、小学校も中学校も一律、使われない……。
教育施設計画 推進担当係長	「高円寺学園」がメインに出すようになるのではないのでしょうか。
委員	ただで出していると。
委員	杉並和泉学園の場合は、中3が杉並和泉学園9年生となるのですか。
教育施設計画 推進担当係長	和泉はそういうふうにしたいという話があってそうなっております。
委員	それは、選べるわけですか。
教育施設計画 推進担当係長	それは、選べるというよりは、縛られる必要はなく、新校として運営しやすいのはどちらになるかをお考えいただきます。
会長	第16回の資料では、卒業証書であったり、在学証明であったりというところについては、小中学校名です。さっき出たお便りとか通知類、それから、生徒手帳、通知表については学園名というような形でまとめられております。
委員	杉並和泉学園は9年間ということをやっていますけれども、もしそれを学校が6・3で分けたとき、どうやって何年生と言うのですか。
教育施設計画 推進担当係長	小学部何年生となるのではないですかね。

委員	その名前を出すということですか。
教育施設計画 推進担当係長	それは、また学校の方針として考える必要があるところかと思います。
会長	中1とかね、中2とかでいいのではないかと思います。それは、9年生でなくても大丈夫だと思います。
委員	正式名というのは結局、今出ているアンケートの中の名前だとすると「杉並区立高円寺小学校」というのが正式名称になるということですか。
教育施設計画 推進担当係長	小学校名だと、そうなります。
委員	それで、卒業証書は、それになりそうということですか。
教育施設計画 推進担当係長	卒業証書は、今、確認しています。
委員	この小学校名、中学校名と書いてあるところの前に、「杉並区立」というのが必ずつくということですね。
教育施設計画 推進担当係長	それは入ります。
学校支援課長	確認しました。卒業証書ですが、杉並和泉学園のときに整理しまして、「杉並和泉学園 杉並区立新泉和泉小学校 校長 誰々」の名前で併記しています。
委員	そのときは、小中一貫校みたいな文言は入ってこないということですね。枕言葉をつける、つけないのを学校で選んでもいいということですか。
教育施設計画 推進担当係長	卒業証書は、正式名称で出さなければいけないというのがあって、和泉としてやはり学園名を載せたいという相談があり、整理した結果が、今の回答の和泉のやり方というところだったかと思います。
委員	そうすると、新しい、今度、高円寺地区では、それがあつかないかは、また今後、要相談で、学校でも考えていくという……。
学校支援課長	少なくとも、卒業証書は、杉並区立、小学校名、中学校名で、法律上の正式な名前を出すというのがまず要件としては必要になります。それがベースです。 あとは、そこに杉並和泉学園というような、いわゆる通称名を併記するかどうか、それは決めの問題になってくるということです。
委員	今回のこのアンケートを新校名、小学校名、中学校名と、何となく横のつながりを見ればわかるのもあるのですけれども、そのあたりもちょっとわかるようにして3つぐらいにしてほしいかなと思います。 でも、単独で選んでもらうというのもありなのかなと思います。
会長	そういうご意見をいただけるとありがたいです。 例えば、この3つぐらいで、こんな形で聞きたいみたいなふうになってくると、今度アンケートをつくる際にありがたいです。
委員	アンケートを出す時の話なのですけれども、今までいろいろ話し合ってきている、私たちでさえすごく混乱しているので、ぱっとアンケートを出されても、

	<p>恐らく皆さん、そこら辺とてもわかりづらいと思います。何かイメージが湧きやすいような聞き方にしてくださったほうがいいかなと思います。</p> <p>あと、今あった委員のお話のとおり、このアンケートを出した本人たちしてみると、やっぱり新校名と小学校名と中学校名が続きで、組み合わせとして考えている方も多いかなと思うので、そちらのほうがいいのかも思うし、その中で、違う組み合わせもありかなというご意見も吸い上げられたらいいのかなと思う感じはします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>和泉のとき、今の学園名と、小中学校名のあり方がわからないという部分、あまり説明し過ぎるとまた混乱が生じるというのは事実です。和泉のときも、その点の説明は簡単に掲載している程度です。あくまで、9年間を統一した学校名、象徴となる学校名を選びましょう。それに付随して小学校名、中学校名、これは条例に基づき、卒業証書や出席簿とかに載りますという程度です。</p> <p>基本はあくまで新校名になりますよというのを、載せただけです。</p>
委員	和泉でアンケートをとるときには、この頭に「杉並区立新泉和泉小学校」とかはつけないで募集していますか。
教育施設計画 推進担当係長	はい。
会長	なかなか書き過ぎても難しいし、書かなくてもわからないというところもあろうかと思うので、それはアンケートの案を提示されたときに見ていただければと思います。アンケートで、例えばこの案とこの案の組合せで聞いてみたいとかというのをこの場でいただかないと進みづらいので、ちょっとそういう感じでご意見いただけますでしょうか。
教育施設計画 推進担当係長	<p>今皆さんの頭の中で、多分、枕言葉によってはこれになるのだろうとかということで、ご質問されているかと思いますが、和泉のときは、規則で定めるときに「杉並区立小中一貫教育校」というものをつけるという結論になったこともあり、アンケートの後に決まった話です。</p> <p>あくまでそれはほかの自治体の先行事例を参考に、小中一貫教育校という名称を規則で定めるならこうしたほうがいいのかというところで入れております。</p>
委員	和泉の場合は、杉並和泉学園でアンケートをとって、そこに後づけで小中一貫教育校と入ったのですか。
教育施設計画 推進担当係長	頭の部分はあまり表に出てくることはありません。
委員	<p>多分最初に全部募集してというか、そこで3つ組み合わせて、さっき出た組み合わせで載せて、それに対してのご意見という形で吸い上げるという手もあると思うのですが、新校として、もう小中一貫教育校というのを入れるのであれば、選択肢がそこまであるのかなとも思っています。</p> <p>だから、その小学校名、中学校名だけを募集するというのも、1つの手なのかなと。そのほうが、すごくわかりやすいのかなとも思います。</p>

委員	<p>杉並和泉学園の場合は、新泉小と和泉小という、歴史ある2校がという部分があって組み合わせがあったと思います。</p> <p>高円寺の場合は、杉四、杉八を足すというわけにはいかないと思うので、基本的には小学校と中学校の頭に来る名称は一緒だと思うのですね。</p> <p>そうなってくると、和泉さんの場合ですけれども、4つの組み合わせ案というのを出して、アンケートをとっているではないですか。やはりそういう部分までつくり上げたほうがいいのかと思います。</p> <p>例えば、この一番上でいけば、高円寺学園となっていたら、高円寺学園と高円寺小学校、高円寺中学校なのか、高円寺学園と高円寺学園小学校、高円寺学園中学校とか、そういう組み合わせ案まで懇談会で議論した中で出して、その理由も少し追記してのほうが、よろしいのではないかなと思います。</p> <p>ちなみに、杉並和泉学園の場合、杉並和泉学園と、新泉和泉小、和泉中学校という1つの組み合わせがあったのですけれども、杉並和泉学園で、和泉小、和泉中という組み合わせは全く出なかったのですか。</p>
教育施設計画推進担当係長	やはり新泉という歴史ある学校の名前を残したいというのが、懇談会の中であったものです。
委員	そういうことですね。そういった趣旨を踏まえて、やっぱり懇談会の中で、ある程度の方向性だけは、案として出したほうがよろしいかと思います。
会長	<p>そういうパターンの組み合わせがあったほうが、選ぶほうも選びやすいかなという感じはしますね。</p> <p>その候補なのですが、いかがでございましょうか。</p> <p>ちなみに、和泉のときは幾つに絞ったのですか。</p>
教育施設計画推進担当係長	4つです。
会長	4つですよ。やっぱりそのぐらいではないかなと思います。
委員	先ほど気になった、小学部、中学部という言葉を使った学校名というのが、実際いいかどうかということなのですから。
会長	できたら、やっぱり小学校、中学校のほうがいいのではないかとはい思うのですけれども。
委員	現実には学校運営で、いろいろな場面では、小学部の児童、中学部・生徒、現場はそうなると思います。表には、学校という言い方のほうがいいのでは。
会長	<p>おっしゃるとおりだと思います。いかがでしょう。ここではまず、その整理をして決めましょうか。小学部、中学部ではなくて、やっぱり小学校、中学校のほうがいいのではないかとのご意見が多いような感じなのですけれども、それは構わないですか。</p> <p>(「はい。」という声あり)</p> <p>では、小学部、中学部については、なしとしたいと思います。</p> <p>そして今これだけある中から、また考えたいと思いますがいかがでしょうか。</p>

委員	「高円寺小中一貫教育学校」と「杉並高円寺小中一貫教育学校」になると、その前に「杉並区立」をつけたいということですよ。
会長	これに「杉並区立杉並高円寺小中一貫教育学校」は、いかにも長いような気がしますね。
委員	私、実はこれつけたのですけれども、前段で入れれば、こんな長ったらしい名前をつける必要はないと思います。この2個はいらんと思います。 それから、もう1つ「杉並」という名前は「杉並区立」がつくから「杉並」という名前はいらんのではないかと思います。「杉並区立杉並保健所」というのはありますけれども、ここはもう高円寺なので、高円寺をアピールする意味では、「杉並」という名前は、前段に「区立」がつくので、個人的には切ってもいいかなと思います。
会長	ありがとうございます。 そうなりますと、今の感じでは、杉並が頭につくのはなくてもいいのではないかと。自動的に「杉並区立」というのはつくるので。とすると、2つ目の「杉並高円寺学園」の列は、なくてよろしいでしょうか。 (「はい。」という声あり) では、この2行目はなしとします。 あとはいかがでしょう。4つぐらいに絞っていきたくて考えています。 この「なみすけ小学校・中学校」はいかがですか。
委員	なみすけ小学校も中学校も、実は私が。冗談というわけではないのですけれども、おもしろいかなと思って入れてみたのですけれども。ただ、なみすけは杉並区役所の方がやりやすくなると思います。 あと、つけた後に、なみすけの印象が悪くなることもあると大変なので、消しましょう。
会長	ありがとうございます。では、「なみすけ」の2つも消します。 そうしますと「高円寺学園、高円寺小学校、高円寺中学校」、それから、「高円寺小中学校、高円寺学園小学校、高円寺学園中学校」の組み合わせ、それから「円(まどか)小学校、円(まどか)中学校」……。
教育施設計画推進担当係長	これは組み合わせで並んでいるわけではありません。ただただアンケートでいただいたものをそれぞれ羅列しております。
会長	並んでいるわけではないですね。わかりました。
委員	新校名のほうですが、いわゆる「杉並区立小中一貫教育校」というのが枕に入るわけですから、小中学校なのです。だから、何も小中学校を名前に入れる必要はないのではないかなと思います。
会長	なるほど。となると、小中学校が入っているのが、「高円寺学園小中学校」「高円寺小中学校」「高円寺小中一貫教育学校」「杉並高円寺小中一貫教育学校」が入っています。
委員	実際に使う場面で、例えば「高円寺学園小中学校」というのを使ったとすれば、

	<p>その児童・生徒が「私は高円寺学園の一貫校の生徒である」という、そういう意思表示ができますよね。ですから、そういう意味では、「小中学校」という言い方は、ここはありかもしれない。</p> <p>その前に、通称として、普段に使うからそういう言い方はあり得る。公的な、いろいろな書類の上では、杉並高円寺何とかと、小中一貫教育校というふうな冠がつくのでしょうけれども、普段はつけやしませんし、実際的には高円寺小中学校ですというと、「ああ、一貫校の子どもなんだね」というメッセージにはなりませんね。</p>
会長	<p>なるほど。ありがとうございます。</p> <p>もう少し絞れるとありがたいなと思います。</p> <p>ちょっと絞りの作業に入りたいのですが、1行目は残してもいいですか。単純なやつなのですけれども。</p> <p>（「はい。」という声あり）</p> <p>それから、次の「高円寺学園小中学校」はどうでしょう。これも今のところ、では残りますね。</p> <p>「円（まどか）小学校」「円（まどか）中学校」はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>「高円寺学舎」で「円（まどか）小学校」「円（まどか）中学校」というふうに、命名してみました。あと、思いのほうで、私の書き方が悪くて、中学校のところは1行になってしまっているのですけれども、小中合わせて、それで1つの思いです。</p>
会長	<p>なるほど。わかりました。</p> <p>「高円寺学舎」で「円（まどか）小学校」「円（まどか）中学校」。</p> <p>「創拓小学校」「創拓中学校」はいかがでしょう。</p>
委員	<p>ちょっとかたいイメージがあります。思いを考えてくださってはいるのですけれども、小学校の名前ではちょっとかたいイメージがします。</p> <p>さっき「円（まどか）小学校」も、漢字よりも、もしあれだったら平仮名のほうが、個人的には、柔らかい感じがします。「えんしょうがっこう」とも読めてしまいますし。</p>
会長	<p>そうやって読むかもしれないですね。なるほど。</p> <p>そうとしますと、今のところ最初の「高円寺学園」「高円寺小学校」「高円寺中学校」、それから「高円寺学園小中学校」、「高円寺学園小学校」「高円寺学園中学校」、「高円寺学舎」「円（まどか）小学校」「円（まどか）中学校」、それから「高円寺創拓学舎」「創拓小学校」「創拓中学校」が今、まだ残ってはいるのですけれども、これをもとに、アンケートのベースをつくっていただくような形では、事務局的にはいかがでございますか。多いですか。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>組み合わせでお出しますので、もう少し絞っておいたほうが、それだと何十種類と組み合わせができてしまいます。もう皆さんの中で、何となく「もう新校名はこれとこれかな」とか。そうしたら、もう組み合わせが、あとは「これに対してこれ、これに対してこれ」。あとはバランスで「これだったらこっちがいいか</p>

	ね」とかそういう話し合いをしていただいたほうがいいかと思います。
会長	わかりました。では、先ほど「創拓」については若干かたいのではないかというご意見がございました。
委員	組み合わせを例えば、新校名とこれは違う組み合わせでも、いろいろ考えるということですよね。 例えば「高円寺学舎、高円寺小学校、高円寺中学校」ということもあり得ることですか。横並びだけではなくてとすると、ちょっと創拓が少しつながりが、いいお名前なのですから、ちょっと組み合わせ的に使うのも少し難しいかなと思いました。
会長	なるほど。「創拓」については、どういう考えでございましょうか。
委員	「創拓」という単語があればいいのですけれども、調べるとないのですよね。それを今度説明するときに、つくるときはいいのですけれども、ちょっとそこが違和感が出てしまうのかなと感じました。
会長	わかりました。ありがとうございます。 そうしますと、この「創拓」については、今回ちょっとこれはなしということにさせていただきます、まとめていきたいと思います。 (「はい。」という声あり) 今、新校名で残っているのが「高円寺学園」それから「高円寺学園小中学校」、そして「高円寺学舎」の3つ。
教育施設計画 推進担当係長	「高円寺小中学校」は消えていますか。
会長	消えていません。まだ多いですか。
教育施設計画 推進担当係長	意見であった、新校名と小中学校名は同じがいいという意見もあったりとか、そういう組み合わせの考え方もあります。ばらばらで出す案もつくるだとか、基本はやっぱり全部同じ名前で統一していくのかということも含めてご相談いただければ、幾つぐらいでご提案するというのも決まってくるかなと思います。
会長	そうですね。もう少しご意見をいただけますでしょうか。
委員	個人的な意見かもしれないのですけれども、「高円寺中学校」という名前、変わらないのがちょっと引っかけます。新校という感じが全くないという。
会長	確かに。全く変わらないといえば、「高円寺中学校」は変わらないですね。
委員	私、逆に、そこをわざと全部変える必要はないかなというふうに思うところもあるので、意見はそれぞれだと思えるのですけれども、「高円寺中学校」というのは、そのまま選択肢の1つに残しておいてもいいかなとは思っています。
教育施設計画 推進担当係長	言葉は悪いですが、廃校は廃校になります。中学校も1回閉校し、新しい名前が「高円寺中学校」なのか、違う名前なのかということで、皆さんの考え方というか、区としてもそのような周知に努めてまいりますので、どちらでもいいかなとは思っています。
学校整備担当	あと、先ほどの「円」という漢字の「高円寺」の「円」を残して「円」で、平

部長	仮名で「まどか」とすると、さっき「円というとは何ですか」と言ったときにわかりづらいと、平仮名にしようといって「まどか」となると、「高円寺」というそもそのイメージと「まどか」とつながるかというのが疑問です。そこは決めていただくと、これが残るか決まってくるかと思います。
会長	ここについてはいかがでしょう、今の「円（まどか）小学校」「円（まどか）中学校」。響きはとてもいいのですけれども。
委員	さっき新泉和泉の場合で、「杉並和泉学園」で、「新泉和泉小学校、和泉中学校」、だけれども、普段は「杉並和泉学園」というのは、みんな、子どもたちも使っているという話でしたね。そうしたら、変な話、一生懸命小学校名、中学校名を考えたとしても、でも、例えば先生方とか、学校運営上、やっぱり9年間一緒だよという意識を子どもたちに持たせたいというふうになったら、やっぱりわざわざ、例えば一番上の「高円寺小学校」という名前をつけても、普段から「高円寺学園、高円寺学園」と言っていたら、多分「高円寺小学校」というのは使わなくなってしまうわけですよ。
教育施設計画推進担当係長	あくまで正式名称が学校名ですが、和泉の場合は、子どもたちのイメージとしては学園の子どもたちだと思っています。
学校整備担当部長	条例上、学校名は決めなければいけないから、それは検討していただきます。
委員	もちろんそれぞれ決めなければいけないということは理解しているのですけれども、力を入れるべきは、新校名なのかなと思います。 そうすると、例えば小学校名、中学校名、例えば「円（まどか）小学校」が残りましたとしても、新校名が「高円寺学園」だったとしたら、「円（まどか）小、円（まどか）中」という名前は、それこそ全然、ほとんど正式な書類でしか登場してこなくて、何だろうということになるわけだから、そうしたら「円（まどか）小、円（まどか）中」を選択肢として残すとしたら、新校名のほうにもその「円（まどか）」というのが入っている学園なり、小中学校みたいな名称が必要かなと思います。
委員	普段は学園名で言っているけれども、卒業証書をもったら「円（まどか）小学校」とあれば、どこだと、そんな感じになってしまうということですね。
教育施設計画推進担当係長	多分、それが皆さんのご意見の中にあつた統一感というところになるかと思っていますので、もし「円（まどか）」という言葉がやっぱりいいなという思いがあるのであれば、委員の言ったように「円（まどか）学園」ではないけれども、「円（まどか）学校」みたいなのがあってもいいのではないかというのは、そうかもしれないですね。
委員	普段、子どもたちというのは、例えば部活とかでかけ声をかけたりしますよね。そういうときは、みんな通称を言うのですか。 うちの子どもたちに、「まど中、まど小ってどう」って言ったら、「いいね」と言っていたのだけれども、つけてみたら、実際の子どもたちは、そういうふうには言ってくれないのかなと思ったら、何かあまり意味がないかなと思いました。

	<p>新校名がもしずっと使われていくといたら、そこを略称された感じでみんな言うのだということですか。</p>
委員	<p>先ほど、新校名の小中学校というところですが、ぱっと何回見ても両方とも中学校に思えてしまうのですよ。「小中学校」という文字で、中学校が後ろに来ると、活字にして見ると、小学校が消えてしまうような気がします。</p> <p>これ、「・」とかはありなのですか。逆に、変ですよ、ね、「・」を入れてしまおうとね。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>ほかの自治体では、小中学校という事例はあります。中点の学校は事例として把握しておりません。</p>
会長	<p>では、ちょっと整理しましょう。</p> <p>「円（まどか）小学校、円（まどか）中学校」、どうでしょうか。なかなか捨てがたいものもあるのですが。</p>
委員	<p>ちょっと心配なのは「高円寺」という真ん中の一文字を抜いてくると、徳川家康のあの話に。お寺の高円寺が文句を言うかもしれない。だから、フルに使っていればいいのだけれども「円」だけ抜くと何か変かなと思います。</p>
会長	<p>なるほどね、わかりました。</p> <p>では、ここはちょっと、響きはよいのですが「円（まどか）」はなしにしましょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「はい。」という声あり）</p> <p>としますと、新校名で、小中学校はどうでしょうか。</p>
委員	<p>残すとしたら、両方ですか。</p> <p>中に「・」を入れたら変ですよ、ね。</p>
会長	<p>「・」は入らないほうがよいような気がしますね。学校名ですから。</p> <p>前に「杉並区立小中一貫教育校」がつくので「小中」は入らないのではないかというご意見を先ほどいただいているのです。</p> <p>では、どうでしょう。「小中」についても、なしということで、いろいろ意見がありそうですがいいですか。</p> <p style="text-align: center;">（「はい。」という声あり）</p> <p>そうしますと、新校名で残っているのが「高円寺学園」と「高円寺学舎」、小学校名が「高円寺小学校」と「高円寺学園小学校」、中学校名が「高円寺中学校」と「高円寺学園中学校」が今、エントリーになっていますけれども、それでよいでしょうか。</p>
委員	<p>組み合わせになると「高円寺学舎」で、小学校名が「高円寺学園小学校」というのは何かイメージがつかないのですよね。</p> <p>「高円寺学舎」だったら、強いて使えるとすれば「高円寺小学校」ですよ、ね</p>
会長	<p>恐らくそっちの感じだと思います。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>逆に「学舎小学校」をつけるかどうかですよ、ね。</p>

会長	それはありかもしれない。「高円寺学舎小学校」。 では、そうすると、パターンが絞られてきます。
教育施設計画 推進担当係長	今のパターンでいくと、3パターンか4パターンかにするという、ちょうどいい数字ではあります。
会長	では、「高円寺学舎小学校」と「高円寺学舎中学校」を新たにつくれば、この組み合わせというのも選ばれないこともないということになりますね。 では、そうしましょう。 では、学校名で時間がかかってしまったので、ちょっと事務局のほうにはお手数でございますが、次回アンケートの案みたいなものをお示しいただけることは可能でしょうか。
教育施設計画 推進担当係長	はい。
会長	候補名、それから、理由なども今まできつと、来ている中から、きょうの議論を踏まえて、ちょっと追加していただいて、それをもとに次回の懇談会でたいていていただいて、アンケートは次の段階で決定して実施したいというような段取りでいけば多分大丈夫かなと思いますので、そのようなところでかけていきたいなと思っております。 ちょっと事務局のほうにはご負担をかけて申しわけないのですけれども、よろしく願い申し上げます。ありがとうございます。
委員	1つちょっと選択を増やしてほしいなと思うのですけれども、削ってしまった「杉並高円寺小学校」と「杉並高円寺中学校」、そこは今までも「杉並区立杉並第八小学校」とか「杉並第四小学校」とかというふうになっていたもので、できたらこれも残しておいてもらえるといいかなと思います。
委員	先ほど他の委員もおっしゃったのですけれども、今の選択肢だと「高円寺中学校」か「高円寺学園中学校」か「高円寺学舎中学校」ですよ。 そうすると「高円寺中学校」というのが今と変わらないとさっきご意見ありましたけれども、新しみを出すために「杉並」をつけるという、頭に「杉並」をつけたらどうかというので、この「杉並高円寺中学校」というのは、選択肢の中に、校名として残しておくのはどうかなと思いました。
会長	なるほど、わかります。 では、ちょっとそれも……。
教育施設計画 推進担当係長	「杉並高円寺学園」は消えているのですね。
委員	消えています。
教育施設計画 推進担当係長	では、6パターンです。
会長	いいですか。「杉並高円寺小学校」と「杉並高円寺中学校」の追加と。 次回、形になって出てきますので、そこでまたご意見をいただいて、確定版に

	なればよいかと思ひます。
教育施設計画 推進担当係長	そうですね。そこからまた絞ってもいいかと思ひます。
会長	<p>長くなって申しわけありませんでした。ありがとうございます。</p> <p>では、次の議題に進みたいと思ひますが、次第の4「3校のメモリアル」ということについて、また再度お話をいただければと思ひます。</p> <p>特に配付資料はないのですけれども、校名アンケートの裏面のほうに、メモリアルについてもご意見を伺っておりましたが、「重要な文献等のみ新校に残す程度でよいのではないか」という意見を1件いただいただけで、これについての意見というのはほとんどなかったということでございます。</p> <p>前回の懇談会では、基本的にはそれぞれの校地にメモリアルになるものを残せばよいといったご意見であったり、それぞれの学校の生い立ちや歴史などは、デジタル化して、新校に古いものはあまり持ち込まないほうがよいのではないかとというようなご意見も多かったように思ひます。</p> <p>また、絶対に捨てられないものや、学校側で判断できるものについては、3校で調整しながら整理するというようなこともあったかなと思ひております。</p> <p>本日、皆様方から、各校の具体的なメモリアル候補案というのを伺いたいと思ひます。ご意見を聞いて、それならアナログとして残したほうがよい、またはデジタルでもよいのではないかとというようなところまで伺って、今後の検討方法を考えていきたいと思ひます。意見の出にくいところではございますが、よろしくお願ひします。</p>
委員	前回、学校のほうで同窓会とかにもお聞きするみたいな話もあったと思うのですが、それは進んでいるのですか。
会長	同窓会のほうは、これからちょっと聞かなければいけないのですが、小学校はどうですか。
委員	<p>結局、メモリアルに関しては、今杉四小については、飾られているトロフィーだとか、いろいろ寄贈していただいたもの、あれがもうほとんどです。</p> <p>持っていけないものに関しては、もう電子データにして残していくというのが、一番シンプルでいいのかなと思ひます。</p>
委員	メモリアルスペースは、どこでしたか。
教育施設計画 推進担当係長	<p>1階の突き当たりです。昇降口を入れて、アリーナのほうに歩いて行って、一番突き当たりのところにスペースを設けています。</p> <p>あと、学校のもの、文献とかいろいろ残さざるを得ないもの、あとは郷土資料的なもの、授業で使いそうなものは5階にあります。先ほどの設計変更案のところでも説明しておりますが、郷土資料室と教材管理室が別々に設けてあったものを、壁を取っ払って、整理のやり方とか、学校の運用の仕方では子どもたちも入っていろいろ見れたりできるように広くしています。使い方はいろいろかなと思ひています。</p>

	<p>ですので、1階と5階にあります。</p>
委員	<p>できたら、分けられない方がいいかなというのももちろんあるのですけれども。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>考え方次第かとは思いますが。</p>
委員	<p>ただ、スペースによって、置けるもの、置けないものがあると思うので、ちょっとこれだけだと何となくイメージがわからなくて、どういうものが置けるのかなというのが、ちょっとイメージができません。</p>
委員	<p>前に、杉並和泉学園に行ったときに、図書室のところに、デジタル化された、誰でも見られるようになっていたものがあって、あれはすばらしいなと思っていたのですけれども、そういうものは1階に置くということですか。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>いや、それも考え方です。ここでデジタル化にして、ああいうものを置きたいといったときに、子どもたちの使いやすさを考えれば図書室の近くに置くだろうし、地域の人にも触れる場に置きたいということであれば、1階に置いたりすると思います。</p> <p>スペースの広さ的には、杉並和泉学園のあの図書室の手前のちょっとした空間とあまり変わらない広さがありますので、いろいろな考え方で、使い勝手をよくしていただければと思います。</p> <p>杉並和泉学園は3台置いてあります。3台まとめて置くのではなくて、例えば1階に何台、図書室に1台とか、そういうのはまた、学校運営などの意見も伺いながら考えるといいかと思えます。</p>
委員	<p>多分、今現在使われ方としては、調べ学習とか、そういう感じで、子どもたちが使われていることのほうが多そうですね。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>杉並和泉学園は、本当は1個を1階に置く予定だったのですけれども、運用面でいまあるところにあつたほうがいいという話となりました。</p>
会長	<p>第16回の資料に、先行事例と、あとは、3校の中で、例えば高円寺中の壁画であつたり、クスノキであつたり。クスノキは、卒業生の皆さんから「何とかならないか」というようなご意見をたくさん頂戴しているのですけれども、この辺についてはまた、今事務局と相談しながら、新たな形で残せるのかというのは、今検討中ということでございます。</p> <p>あと、各校の校歌板とか、大物が結構あるのですけれども、そういうのについては、持っていくのは不可能だと思うので、恐らくデジタルデータとして、後でもしっかり見られるような形になっていくかと思えます。</p> <p>あとは、3校のバランスを考えながら、これは残したほうがいいというところは調整しながら、そのもので残すものも当然あると思えますし、そうでないものについてはデジタル化というところしかないかなという感じがするのですけれども、基本的な方向性については、そのような考え方でよろしいでしょうか。</p> <p>（「はい。」という声あり）</p> <p>わかりました。であれば、具体的にこの全体会で考えていくのもなかなか大変</p>

	<p>そうなので、もちろん学校に何があるかというのはわからないと思いますし、学校のほうでもこの後、片づけなどをしていきながら、3校で相談して、もので残さなければいけないものは必ず残す。そして、持っていけないものについてはデジタルデータにして、和泉のような形でいつでも見られるように、どこに置くかというのはさて置きとして、そのような形でまとめていきたいというような考え方で進めてよろしければ、この後、細かいことになるので、これについては部会などを設置させていただいて、詰めていったらどうかと思います。よろしいですか。</p> <p>(「はい。」という声あり)</p>
委員	<p>それで、1つだけ質問です。</p> <p>今、セシオン杉並の一角に、杉十小がここにあったという碑文があるのですね。それを杉四、杉八のところに、場所は多くはとらない碑文を残していれば、同窓会が、ここが自分たちの母校のあった場所と認識できて、そういうのも必要かもしれないと思います。</p>
教育施設計画推進担当係長	それは、跡地活用の仕方のところにもなるので、そこは要望として出していきたいと思います。
会長	よろしく願いいたします。
委員	今のお話に関連してなのですが、跡地という今言葉が出たのですが、杉並区の実行計画、ローリングにも入っていると思うのですが、それはいつごろ決まるのですか。
学校整備担当部長	<p>たたき台という考え方はできました。</p> <p>広報すぎなみの9月1日号の特集で多分その中にパブリックコメントのことも載っています</p>
委員	わかりました、ありがとうございます。
会長	<p>そのあたりについては、今後またパブリックコメントでということであれば、ご意見が出せるかなと思いますので、よろしく願いします。</p> <p>では、先ほどの碑を残すということについては、ご検討というふうにしていただくと助かります。</p> <p>では、この後なのですが、事務局や学校と相談しながら、どんな部会をつくっていくかというのについては考えさせていただいて、また、懇談会にお諮りしたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>それでは、最後に「その他」になりますが、事務局からその他いかがでしょうか。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>事務連絡です。議事録と日程調整は、後でまたというところで。</p> <p>1点目、先ほど設計変更についてお話があったとおり、7月23日に近隣を対象とした説明会を開かせていただきました。</p> <p>このたびは中学校の敷地境界から建物の高さ2倍、約60メートルの範囲の住民や権利者の方に文書で周知させていただきまして、711軒に対してお知らせし</p>

	<p>ております。</p> <p>土曜日の10時から開催しまして、64名の方にご参加いただいております。懇談会委員の方々も、ご多忙の中ご出席いただいた方、ありがとうございました。</p> <p>当日は、学童クラブの併設する理由や、さまざま校舎が大規模だから縮小してほしいという話が主にありまして、やはり新しい学校づくりの計画そのもの自体をやはりご理解がなかなか難しいというところで、いろいろご要望が出ていたかと思っております。</p> <p>議事録につきましては、教育委員会のホームページにも、Q&A形式で載せてございますので、お時間がありましたらご高覧いただければと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>あと、2点目、3点目は、いつもどおりの議事録と、日程調整です。</p> <p>議事録いつもありがとうございます。また今回ののができましたら送りますので、ご確認いただきたいと思います。</p> <p>次回の日程調整をこの後、会長からさせていただきます。またちょっとなかなか絞られた形でお出しするような形になりますので、出席者全員、今回もそうですけれども、なかなか全員で集まれないですがご理解いただければと思います。</p> <p>以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、日程調整いたします。</p> <p style="text-align: center;">(日程調整)</p> <p>では、次回、10月17日月曜日の午後2時からといたします。</p> <p>次回の会場でございますが、杉並第四小学校をお借りさせていただければと思います。</p> <p>では、きょう予定されていた中身、ちょっと時間がかかって本当に申しわけございませんでした。以上でございますが、委員の皆様、または事務局から何かございましたらお願いいたします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、長くなりました。以上で懇談会を終わりにしたいと思います。ありがとうございました。</p>